

橋本市の自治と協働をはぐくむ委員会 第 1 回提言案作成部会 会議メモ

日 時	令和4年7月8日(金) 13時30分から15時30分	
場 所	橋本市役所 北別館 会議室(大)	
参加者	堀内 秀雄、田村 亜美、岸田 昌章、森田 知世子、戸島 浩子、東 美樹	
	政策企画課 前川、上原	記録：上原

1. 申し合わせ事項

申し合わせ事項の制定日は提言案作成部会設立の承認を得た第 4 回はぐくむ委員会(令和4年5月19日)の開催日とし、申し合わせ事項の報告は第5回はぐくむ委員会(令和4年9月6日)で行う。

修正箇所は別紙『橋本市の自治と協働をはぐくむ委員会 提言案作成部会 申し合わせ事項』を参照。

2. 報告会形式

第 1 期は提言書提出後に市長との懇談会を行ったが、第 2 期は提言書提出後に報告会のような市民にも公開されるものに変更する。対象は市民、職員、はぐくむサポーター等を予定。

名称は固い名称ではなく、はぐくむ委員会らしいものを検討する。

報告会の内容は次回会議で協議する。

3. 検証シート

条例の内容が橋本市にふさわしく、社会情勢に適合しているかどうか、効果を検証するために使用するシートの項目を検討する。項目は各グループで設定せずに、数値で算出できる具体的なものを委員会全体で設定する。検証は毎年実施する。

たくさんの項目があるため、選定を行う。橋本市の自治と協働の質がわかるものや現在、数値が0になるものであっても、検証を行う際に必要があるのであれば採用する。

各グループで次回会議に向け項目の検討を行う。

4. 次回会議日程

令和4年8月29日 13時30分から

橋本市役所 北別館 会議室(大)

議題は検証シート項目、報告会内容を予定

橋本市の自治と協働をはぐくむ委員会 第2回提言案作成部会 会議メモ

日 時 令和4年8月29日(月) 13時30分から16時00分

場 所 橋本市役所 北別館 会議室(大)

参加者

堀内 秀雄、田村 亜美、岸田 昌章、森田 知世子、佐藤 陽子、

戸島 浩子、東 美樹、政策企画課 前川、上原

記録：上原

議事に入る前に提言案作成部会での協議内容をたたき台として、はぐくむ委員会に報告すること、第5回はぐくむ委員会では申し合わせ事項、報告会形式、提言書内容、及び検証シートについての案を提出することを確認した。

1. 報告会形式

はぐくむサポーターをメインに置き、これまでの成果を市民に還元できるような場とする。詳細は別紙『報告会形式(案)』を参照。

2. 提言書内容

フォントはHG丸ゴシック M-PROでサイズは10.5、A4で40文字×36行、最大で18P。目次を表紙に移し、次ページ見開きで提言書内容をまとめたフローチャートを挿入する。各グループはA4の2/3以内で第2期活動内容について、各委員は検証への思い等について100字メッセージを記載する。

3. 検証シート項目

橋本の自治と協働の質（到達度など）がわかるものを一つの基準として10以内の項目に選定する。数値として見えないものについては提言書の中に取り込んでいく。

- ① 条例の認知度（まなびの日アンケート、まちづくりアンケート（長期総合計画））
- ② 条例の認知度（職員アンケート）
- ③ 女性委員、市民委員数（審議会・委員会等の女性・公募委員数調査）
- ④ アンケート回答率（職員アンケート）

4. その他

職員研修についても提言案作成部会と同様にはぐくむ委員会とは別に部会を立ち上げ協議を行うことを、第5回はぐくむ委員会で提案することを確認した。

また、次回会議は、第6回はぐくむ委員会（12月開催予定）までに開催することを確認した。